

2024.04.04.木曜礼拝「神が命がけの祈りに答えてくださるとき」

ダニエル 2 章 1 節から 23 節 & 聖餐式

JD ファラグ牧師

一緒に祈りませんか？ 頭を下げて祈りましょう。お父様、おお、主よ、主よ、この礼拝の時間をありがとうございます。おお、主よ。どのように御言葉を受け取れるのでしょうか？ まず、あなたがどなたかを認めなければ、どうやって受け入れることができるでしょう。主よ、あなたの御言葉にあるものをどうやって受け取れますか？ ですから主よ、あなたが王の王であられることを認めます。主よ、あなたのようなお方は一人もおられません。この日、賛美で私たちの心と声を捧げます。時は短くなっています。主よ、牧師が火曜日に説教されたように。主よ、私たちに大胆さを与えてくださいますか？ 主よ、私たちが立つのを助けてくださいますか？ 周りの状況が悪化している時、主よ、あなたの御名を祝福します。今晚、あなたのご栄光を受けてくださいますか？ つまるところ、主よ、私たちの心に語ってくださいますか？ まず私たちに謙らせてくださいますか？ 主よ、今晚、私たちがあなたの尊い御言葉を受け取ることが出来ますように。イエスの力強い御名によって祈ります。アーメン。アーメン、アーメン。わお！ 「お元気ですか？」と尋ねるところでしたが、すでに、答えはわかりました。ようこそ。ご着席ください。今晚、来てくださり大変嬉しいです。参加され祝福されると信じます。オンラインで参加の皆さんも歓迎します。まだ聖餐式セットを取っておられないなら、取っておいてください。聖餐式のお祝いをするからです。どこに置いたかさえもう私には教えてくれません。私のをくれるだけです。前回は、私にはくれませんでした。あれは、個人的に受け取りましたよ。OK。受け取りました。大丈夫です。後ろにあります。聖餐式のセットを取ってなければ、今、用意しておいてください。そして聖書の学びの最後に、一緒に与ります。オンラインの方は、一緒に与るなら、今のうちに用意しておいてください。その間に、お知らせしたいのは、火曜日の祈り会の教え「悪霊の顕現」のリンクを掲載しています。ウェブサイトには、ダウンロード可能な PDF ファイルとして掲載され、今夜の聖書の学びも掲載されます。私たちには、優れた仕事をしてくれる素晴らしい文字起こしチームがいます。私が知るところでは、彼らはこの文書版を、刑務所伝道やあらゆるところに持っていきます。老人ホームで使う人もいます。誰が知っていましたか？ でしょう？ はい。神だけがおできになります。ですから、では、「ダニエル書」2 章です。今夜、この章をすべて学び終えません。最初の 23 節だけを学びます。その理由は、すぐにおわかりいただけると思います。今夜、私たちの前この章の最初の 23 節には、命の危機に関する非常に興味深い記述で、生死の境をさまようような状況はしばしばあり、私はこれがあなたを驚かせないことを願います。しかし、祈りに対する神からの奇跡的な答えを証するために、たびたび、神の御手によって計画されています。いわせてもらえば、設定のようなもので神のご主権によって、私たちは許されます。神は状況を完全にコントロールされますが、私たちにはできません。それは本当に問題で、私たちはコントロールしたいのです。そこに問題があります。しかし、神は私たちの人生で仕組まれた状況を完全にコントロールしておられます。それは危険なように見えるかもしれませんが。神は私たちがその場所にたどり着くようにされ、時に、真実が明らかになり、生きるか死ぬかの状況です。その時、神だけが可能であられます。これが私たちが見ようとしていることです。神がダニエルになされるよう、神だけがその生死の状況を扱うのが可能であられます。もちろん神は、初めから終わりをご存知です。ですから神はご存知です。ダニエル自身が置かれた状況を知ったなら、ダニエルは祈り、主を求め、主にあって答えを待つことを。この生死の状況に対して、主は答えられ、答えを与えられます。ダニエルの過失ではないのがわかります。ところで、それは最悪ですね？ ですから、私たちは今夜、驚くべきことを見ることとなります。神が何をなさるのか、神が何をどのようになさるのかを。今夜の聖書の学びを祝福して下さるよう、神に祈りませんか？ ご一緒に祈りましょう。お父様、ありがとうございます。主よ、私たちは飢え乾いています。私たちは渴望しています。それが私たちが今夜ここにいる理由です。聖霊の静かな小さな御声を聞くことを切実に必要としています。あなたが御言葉の中で、また御言葉を通して私たちの人生に語りかけてくださる時に。この驚くべき青年ダニエルを介して。主よ、何世代も経った今、私たちのためにこの記述を聖書に含められたことを心から感謝します。特に今夜、2 章から始めますが、2 章は本当に預言的で、来週、御心なら、最後まで学びます。が、同様に大変力強いです。主よ、今夜、あなたの御言葉によって共に過ごす時間でああなたの祝福を祈り求める時、生死の状況ではないかもしれませんが、そうかもしれませんが、彼らは非常に困難な状況にあります。主よ、私たちの前にあるこの雛形に感謝します。この雛形は、あなたが

私たちをそのような困難な状況に置かれた時、私たちはそれに応じて使うことができます。ですから主よ、それが起こった時、私たちが祈りによってあなたに近づくことができること、あなたが私たちの祈りに答えられることを知れることを感謝します。ですから主よ、あなたが私たちのために用意しておられるすべてのことに、私たちの目を開いてください。この部分、この箇所、この章において。イエスの御名によって祈ります。アーメン。それでは、1節に入りましょう。

## ーダニエル 2：1ー

### ネブカドネツアルの治世の第二年に、・・・

で、この年が3年目なのかという議論もあり、先週の話覚えていますか、ダニエルと3人の同僚たちは、そう呼べれば、バビロンの方法での3年間の訓練と教化が始まりました。私たちにはこのタイムスタンプがあり、2、3年が経過したと考えられています。ダニエルは教育と訓練を終え、今、彼は仕える準備ができ、そのように訓練されました。神がファラオにされたように、今、神が王に夢を与えられました。そして、ネブカドネツアルは夢(複数←注目)をみました。それが示唆するのは、繰り返し見る夢でした。あなたは私が話していることがわかりますね。繰り返し見る夢を見る時、悪夢と言った方が、、、子供の頃、あなたはパジャマで学校に現れた。とか。それはデカイ。年を取ると、繰り返し見る悪夢も変わります。私のが何なのかは言いません。もう言ったと思うけど、もう言いたくありません。

### ・・・ネブカドネツアルは何度か夢を見た。

そしてそのために心が騒ぎ、

### 彼は眠れなかった。・・・

訳すと、王は眠れませんでした。ずっと起きています。その夢を繰り返し見て、毎晩毎晩、眠れません。ですから、王は眠れないのです。そして、2節、

## ーダニエル 2：2ー

### そこで王は命令を出し、・・・(このリストを見てください)・・・呪法師、呪文師、呪術者、カルデア人を呼んで、王にその夢の意味を告げるように命じた。・・・

複数です。ネブカドネツアルさん、そこにまず問題があります。彼らは占い師、予見者で、占いを使います。火曜の夜、この話をしました。彼らは悪魔の領域を利用します。現代では、しばしば透視・予知と呼ばれます。または、、、これについて考えますが、先日、今夜の聖書の学びの準備をしていた時、こういうのがあって、人々は、、もちろん、何でもリアリティ番組にします。今でもそれをしてますか？ここ数年、テレビを見ていません。彼らが興味をなくしたのを願います。多くの人がそれを見飽きているからです。リアリティ番組です。が、あるリアリティ番組で、この女性ができたのは、、、つまり、それは禁じられています。大変悪魔的で、彼女は親戚にコンタクトしました。愛する亡くなった親戚です。悪霊たちは愛する人たちになりすまします。悪霊たちはあることを知っています。で、人々はこの霊媒を通じ実際にコンタクトしていると信じます。ところで、メディア(媒体)という言葉はどこから来てるのか？おお、頼みますよ。チャンネル/チャネリングプログラム/プログラミングここで置いておきます。理由は、ですから、彼らは基本的に悪霊に取り憑かれた人々です。占いを使う占星術師、オカルト占星術で、ちなみに、これはおそらく良い時なので、ちょっと補足的に触れておきます。星占い、それは占星術です。クリスチャンは占いや星占いなどとは何の関係もありません。再度、火曜の夜にも話しましたが、火曜日の夜の教えをくりかえし説教しないように最善を尽くしますが、こんなものに手を出してはいけません。危険なことはやめてください。誘いを受けないでください。悪霊たちとのダンスに返事しないでください。奴らは一緒に踊りますから。こんなもので遊んではいけません。このことは、つまり、全体的にです。私は、、、2、3節を乗り切ります。クリスチャンがウィジャ盤(米国版コックリさん)で遊んでいるという話を聞く時、それは本当ですよ。あなたは悪霊を招いています。それがあなたがそういうものに手を出すと、悪霊が現れる理由です。私はそれを聞きました。ダンジョンズ&ドラゴンズというゲームだと思いますけど、そういうものがそこら中にたくさんあります。これらはすべて非常に危険です。クリスチャンは、これらのものを行うことと関係ありません。できるだけそういうものから離れること。カルデア人についての興味深いリストはたくさん

あります。はい、ここには区別があります。彼らはバビロン人のある一派として知られました。彼らはバビロンにいて、特別な技術を持ち、ポーション（魔力のある飲み薬）を作ったり、呪文を唱えたりしました。そこで王は、1つ、2つ、3つ、4つの異なるグループを用いました。夢の意味を告げさせるために。

・・・彼らが来て王の前に立つと、

ーダニエル 2：3ー

王は彼らに言った。「私は夢を見たのだが、その夢の意味を知りたくて私の心は騒いだ。」

それは控えめな表現です。召された人たちのことを知らねばなりません。ダジャレじゃありません。実は、ダジャレです。彼らはこれが本当に深刻な問題であることを知っていました。彼らの全員がそこにいたからです。通常、王は指定します。では、これには呪法師達を呼ぼう。これはカルデア人向けかもしれない。今度はこれ、これは呪術者の専門だ。これは占星術師に來させよう。しかし、王は全員を招集しています。ですから、知らねばならないのは、彼らはこれが大きいことだとわかります。ですから、

ーダニエル 2：4ー

カルデア人たちは、アラム語で王に告げた。・・・

そこで、止めます。重要です。それが、2章4節から7章まで出てくるので、20何節くらいまでと言いたいのですが、これはアラム語で書かれています。そして7章から12章まで全部がヘブライ語です。なぜそれを言及したのか？ それについて、ある時、質問されたからです。私は知っていて本当に良かったです。ヘブル語が堪能なイスラエル人と話していたからです。彼は「ダニエル書」について具体的に尋ねました。「ダニエル書」の最初の部分から7章までがアラム語であるのを知っていて本当に良かったです。そして、角を曲がって、ヘブル語になります。なぜなら、ヘブル人と話しています。あなたが理解せねばならないのは、因みに、イエスはアラム語、ヘブル語、ギリシャ語を少なくとも話されました。もちろん、イエスは神の化身です。主はおそらくすべての言語をご存知だったでしょう。それが、新約聖書のいくつかの箇所、そのように書かれる理由です。アラム語の引用があります。アラム語は、古代の言語です。アラビア語に近く、私の母国語のアラビア語は、多くの単語が非常によく似ています。ヘブル語でもそうです。ここであまり脱線したくないですが、彼らが話したのはアラム語だと理解するのは重要です。この書は、その理由のため、2章から7章まではアラム語で記されました。王に対しての応答に注目ください。

・・・「王よ、永遠に生きられますように。・・・

もちろん、あなたはそう言うでしょう。

・・・どうぞその夢をしもべどもにお話してください。そうすれば、私どもはその意味をお示ししましょう。」

5節で、王は言います。「残念だったね。」

ーダニエル 2：5ー

王はカルデア人たちに答えた。(↓この強さに注目↓)「私の言うことは絶対である。もし、おまえたちが私にその夢とその意味を告げることができなければ、おまえたちは手足をばらばらにされ、おまえたちの家はごみの山となる。」

それがインセンティブ/報奨です。ところで、バビロン人の無慈悲な邪悪さ、残酷さ、残忍さについての記録があります。これは控えめに言っています。バビロン人がしたことと比べれば、これはかなり控えめです。基本的に、王が言うことはこうです。「私が夢の内容を言えば、おまえたちは何とでも思いつくが、まずその夢を私に話せば、それが本当に真実かがわかる。私が確認せねばならない。そして、その意味だ。話はそれからだ。そうでなければ、私はお前たちをばらばらにし、家に火を放って灰の山にする。」あなたがこの中の一人だとしたら、想像できますか？ 今何を考えていますか？ 彼らがすることに、注目ください。6節です。今、ネブカドネツアルは彼らに選択肢を与えました。かなり限定的です。

## ーダニエル 2：6ー

しかし、もし夢とその意味を示せたら、贈り物と報酬と大きな榮譽を私から受けることになる。だから、夢とその意味を私に示せ。」

わお、なにか中間というものはないのですか？ で、私とその夢と解釈をあなたに話せないなら、私をバラバラに切り刻んで家を焼き払うんですね。あるいは、それができるなら、あなたは私に報酬を与え、贈り物をし、名譽を与えるんですね。3番目のドアの向こうには何がある？ 7節を見てください。

## ーダニエル 2：7ー

彼らは再び答えた。「王が、しもべどもにその夢をお話しくくださいますように。そうすれば、私どもは意味を

お示ししましょう。」

そう、彼らは王に考えを変えるよう説得しています。王の夢が何かを伝えることはできないとわかるからです。それがすぐに私たちが見ること。

## ーダニエル 2：8ー

王は答えた。「私には、はっきり分かっている。おまえたちは私の言うことが絶対であると分かっているの  
で、時をかせごうとしているのだ。

これは交渉の余地はありません。

## ーダニエル 2：9ー

もしおまえたちがその夢を私に告げないなら、おまえたちへの判決はただ一つだ。おまえたちは時が変わるまで、偽りと欺きのことばを私の前に述べようと決めている。だから、どんな夢かを私に言え。そうすれば、おまえたちがその意味を示せるかどうか、私に分かるだろう。」

この9節、わかりましたか？「嘘をついている。嘘をついている。」そう、王は彼らが何かをでっち上げることはもうわかっています。その夢の解釈が真実を語っていると王が知る唯一の道は、その夢が実際に何か？を語ることです。で、まず、

## ーダニエル 2：10ー

カルデア人たちは王の前で答えた。「この地上には、王の心のうちを明らかにできる者は一人もおりません。どんな偉大な権力のある王でも、このようなことを呪法師や呪文師、あるいはカルデア人に尋ねたことはかつてありません。

## ーダニエル 2：11ー

王がお求めになっていることは、難しいことです。肉なる者と住まいをともにされない神々以外に、それを王の前に示すことができる者はおりません。」

おお、私はたまたまその人物を知っています。彼は、非常に高いところにおられる方を知っています。いと高きところのようです。つまり、人間にはこれはできないこと。これは神にしかおできなれないこと。彼ら自身が認めています。公平に見て、彼らは正しく、王が彼らに期待することは、どんな人間もでき得ません。で、彼らは何をしますか？ 彼らは何をするかということより、ネブカドネツアルがしようとしていることです。12節に答えがあります。

## ーダニエル 2：12ー

王は怒り、大いにたけり狂い、バビロンの知者をすべて滅ぼせと命じた。

で、13節、これは彼らにとって良い日ではありません。

## ーダニエル 2：13ー

この命令が発せられたので、・・・

(これは興味深い。)

・・・知者たちは殺されることになった。

また人々は、ダニエルとその同僚たちさえ捜して殺そうとした。

「何だって？ ちょっと待って。私はこの緊急会議に呼ばれていません。ちょっと待ってください。で、ただ一括りにされてしまうだけ？ ところで、なぜ私は呼ばれなかったのですか？ あなたは、呪法師、呪文師、呪術者、カルデア人を呼びましたけど、私については?」

ところで、それはいい質問です。なぜダニエルと一緒にいる3人の同僚ではなかったのか？ なぜダニエルたちはカルデア人やバビロン人の間にいなかったのか？ 私はこう考えます。私はそれについて教義的ではありません。私にとって目の前にある箇所と最もじっくりくるのは、先週を覚えていますか？ 先週起きたことだからです。はるか昔に。しかし、先週の箇所で、ダニエルが非常に丁寧に謙虚に、依頼したのは、10日間ダニエルたちを試すこと。良心に背いて神に従わず、偶像のいけにえである肉や王のごちそうを食べたくなかったからです。ですから、ダニエルは神を敬い、その結果、神は彼を尊重されました。そして、10日間が過ぎ、彼らは検査され、調べられました。ネブカドネツアル王によって面接さえ受けました。王が言いました。

「一体、あなたたちは何が違うのだ？ あなたたちはあの者たちよりずっと良く見えるからだ。だから、あなたが食べているものは何でも、あの者たちにも食べさせなさい。」彼らはダニエルと3人の同僚を快く思っていなかったと思います。先週です。で、早送りして、今週です。彼らはそこにいました。しかし、ダニエルはいませんでした。再度、これは振り付けられたのだと思います。そのステップは神によって振り付けられました。神はこの時点でダニエルがそこにいるのを望んでおられません。「ちょっと待って。ダニエルは殺される。」いいえ、殺されません。でも、彼らはすでにダニエルの住所に向かっていますよ。殺すために。彼らはグーグルマップにその場所を入力し、そこに向かい、ダニエルを殺すつもりです。勅令は、因みに、勅令は覆せません。ダニエルの死は、彼らが王の夢が何かを語れず、夢の解き明かしの確認証明ができなかったからです。ですから、ダニエルは連帯責任によって有罪です。今、ダニエルはその者たちのせいで殺されようとしています。めちゃありがと。これでおあいこか。実のところ、これは私があなたにしたことよりも悪いことです。私がしたことは、ブロッコリーを食べさせただけだ。うん。14節です。そして、特に注目して欲しいのは、聖霊がこれを記録する必要があるとみなされた方法です。

## ーダニエル 2：14ー

そのとき、ダニエルは、バビロンの知者たちを殺すためにやって来た王の親衛隊長アルヨクに、知恵と思慮深さをもって対応した。

## ーダニエル 2：15ー

彼は王の全権を受けたアルヨクにこう言った。「どうしてこんなに急な命令が王から出たのでしょうか。」すると、アルヨクは事の次第をダニエルに知らせた。

よろしい。それが私が話していること。これを大きく描いてください。神から与えられた想像力を使ってください。扉を叩く音が響いて、大きな黒装束の男が、黒いフードの顔なし。死の御使い。鎌を持っている。ブン！「ダニエルよ、お前を殺しに来た。」ダニエルはこんなふうに、「OK。待って。待って。待って。待って。待って。殺すって、、、ちょっと、ちょっと、深呼吸して。私は質問があります。あなたが私を切り裂く前に。何が起ったんですか？何？何が起っているのですか？なぜあなたは私を殺すためにここにいるのですか？なぜ？なぜ急ぐんですか？一体何が起ったんですか？」

でも、ダニエルはあなたや私が言うようには言いませんでした。自分のために言うべきかもしれませんが。私ならこの男に向かって叫び、この男からできるだけ遠くへ逃げるでしょう。でも、ダニエルは違います。こ



の2つの言葉に注目ください。

「知恵と思慮深さをもって」(ダニエル 2:14 参照)

親衛隊長は答えました。この男はダニエルを殺すためにそこにいます。バビロンの賢者たち(ダニエルもその一人)を殺しに出た王の護衛隊長。敬意を表して、私たちは先週これを見ました。ダニエルを知れば知るほど、この青年のここが好きになります。彼は今何ですか? 18歳くらいかも? 何という敬意でしょう。この若者から。知らねばならないのは、アルヨクというこの男は、おそらく、ずっと年上でした。こんにちの中東の伝統的習慣では、若造は年長者にそのように話してはいけません。つまり、しません。話しかけられたときだけ話します。しかしダニエルは、神の知恵、上からの知恵を持ち、そのような恵みと忍耐を持っていました。また知らねばならないのは、ダニエルが特別であること。先週、あったことゆえに。ダニエルは際立っていました。神は彼に好意を示され、彼らの目において、好かれる人です。こう語る「箴言」を思い出します。良い評判/名声は、人の目にも神の目にも好意的に映り、富や銀や金よりも良い評判/名声、良い名を持つ方が良い。(箴言 22:1 参照)

あなたが敬虔な人で知られる時。ですから、彼らの召しはすでに始まっていて、ダニエルを知るのに2~3年ありました。彼らは気づいていました。この人物は、他の全ての者たちとは本当に違う。私たちはそれを目の当たりにしてきた。ですから、たぶんダニエルは、この時点ですでに、アルヨクにこう尋ねる権利を得ていました。アルヨクは、だからこそダニエルに応えざるを得ません。アルヨクはそれをする必要はなく、確実に義務はありませんでした。事実、考えてみれば、アルヨクはネブカドネツアルの命令と勅令に逆らっています。彼は殺すために送り出され、彼らはすでにこの者たち全員を殺し始めていたからです。彼はダニエルの家かアパートにたどり着きます。彼が当時バビロンでどこの借家だったかはわかりませんが、そこに着きました。このアルヨクは、実際ダニエルにこう言います。「わかった。」アルヨクは本当に心の中でこう思っていたのではないかと思うのは、「私はこのダニエルが本当に好きだ。彼を殺したくはない。ダニエルが私に近づいた方法だ。私が彼をその場で切り刻めると知りながら。それだけで尊敬に値する。」ですから、アルヨクはおそらく切羽詰まったでしょう。なぜなら状況の激しさのせいです。彼はおそらく、ダニエルに報告し、ダニエルに何が起こったかを知らせたかったのです。ダニエルを助けることができるという希望を持って。ですから、これがその理由で、私が信じるのは、アルヨクがそれをダニエルに知らせたこと。彼らはおそらく家族団欒の部屋で、ソファ、長椅子、リクライニングチェアに座って、全てのことの成り行きを話したでしょう。「ダニエル、酷かった。つまり、王はこの人たち全員を呼ぶように命令して、それは大きな緊急会議をした。王は夢を見て夜も眠れず、すごく動揺しているからね。王はその意味を知りたいのだけど、占星術師やカルデア人たちは、王が聞きたいことを言うだけだとわかっているんだ。だから、王は、、、」

ちなみに、読む時にそれを見逃さないでください。そう、聖書のページにある言葉に過ぎませんが、

「(ネブカドネツアル) 王は怒り、大いにたけり狂い、・・・」(ダニエル 2:12 参照)

と書かれています。私は彼をただ想像します。つまり、怒鳴って、王冠の下の頭の真ん中の血管が浮き上がり、ただ、つまり、、、「誰かがこの代償を払うことになる。実際、おまえたち全員がこの代償を払うことになる。」

それがこのことがそれほど深刻であるかです。このアルヨクは恐ろしかったと思います。ここでダニエルに何が起こったかを知らず時、切羽詰まった思いがあると思います。ですから、私は16節が大好きです。

#### —ダニエル 2:16—

そこでダニエルは王のところに行き、王にその夢の意味を示すため、しばらくの時を与えてくれるよう願った。

どうやってダニエルはそれをしたのか? 待って、待って。ここで再度、神から与えられた想像力を働かせましょう。ここでネブカドネツアルです。「何だと?」ダニエルは王と自由に面会できたんですか?

「ところで、お前は死んだはず。ここで何をしている?」私たちは詳細は与えられていません。ダニエルを

除いては。これはアルヨクがダニエルに何が起こったか知らせた後です。アルヨクもダニエルと一緒に王のところに行ったのでしょうか。ネブカドネツアルを考えると、そのような好意がない限りは、私はあつたとわかりますが、ダニエルがネブカドネツアルの扉を叩いて、こう言ったとは想像できません。「あの、王様、話があります。少し時間をもらえますか？」違います。神はダニエルの前に行かれ、神はダニエルのためにおられました。実際、神がこのすべてのことを始めるために設定されました。ですから、ダニエルは王に近づくことができ、時を与えてくれるよう願うことができたのです。

「この件に関して、少し時間をいただけますか？ まだ殺さないでください。夢の内容だけでなく、夢の解釈もお伝えできるかもしれません。」

#### ーダニエル 2：17ー

それからダニエルは自分の家に帰り、・・・

ですから王は明らかに、ダニエルが王に時間を与えるよう願ったことを受け入れました。(ダニエルは自分の家に帰り、)

・・・自分の同僚のハナンヤ、ミシャエル、アザルヤにこのことを知らせた。

#### ーダニエル 2：18ー

それは、ダニエルとその同僚たちがほかのバビロンの知者たちと一緒に滅ぼされることのないように、この秘密について天の神にあわれみを乞うためであった。

19 節に入る前に、ここで少し時間をとります。ここにはたくさんあります。で、彼らはまだこの者たちを殺しているのか？ ダニエルは王から神を求める時間を与えられたばかりです。注意ください。ダニエルは神にあわれみを乞います。いいですか、私の祈りは、、、誤解を招かないことを願います。良い言い方が見つからないので。私の祈りは、あわれみを求める叫びへと縮小されました。神よ 私をあわれんでください。

(詩篇 56：1 参照)

あなたは懇願し、求め、祈ります。あなたは神に求めます。神はあなたに慈悲深いです。神は慈悲深い、、、私たちは神の恵みの御座に近づきます。「へブル人への手紙」の著者はこう言います。大胆に、自信をもって、傲慢にではなく、自信をもって、自分自身の自信ではなく、主によって、恵みの御座で、そこで私たちはあわれみを受け、必要な時に助けを受けます。(へブル 4：16 参照)

しかし、再び私はダニエルを思い浮かべます。携帯電話の「・・・」を見ながらメッセージを待っている友人たちのところへ行く若者です。どうなってる？どうなってる？どうなってる？ 私がこうしているのに気づいてくださいね。君たち若者は、こうですね。はい、どうとでも。3人の同僚は待っています。彼らは何が起きていることをわかっているからです。ダニエルが戻ります。「ダニエルよ、何があつたんだ？ どうなってるんだ？」「おお、私たちは祈らねばならない。私たちは主に求めねばならない。天の神にあわれみを求めよう。この夢が何か、そしてこの夢の解釈を神が明らかにしてくださる必要があるからだ。さもなければ、私たちは滅びる。私たちが救われ、滅びない唯一の方法は、天の神にあわれみを乞うことだ。」

そこに重要な教訓があります。ですから、18 節と 19 節の間には少し時間がありました。どれだけの時間が経過したのかはわかりません。それほど長くはなかったと思います。さもなければ彼らを殺していただろうから。“時は金なり”みたいな感じで、少し時間に追われます。

「神よ、誰かが殺される前に。特に私たちが殺されないようお願いします。神よ、これを明かしてください。」それから 19 節、

#### ーダニエル 2：19ー

そのとき、夜の幻のうちにこの秘密がダニエルに明らかにされた。ダニエルは天の神をほめたたえた。

先週、このことについて話しました。おそらく、今夜、もう一度言う価値があるでしょう。理解ください。

幻は夢ではありません。それは夜にやってきましたが、ダニエルは眠っていませんでした。ネブカドネツアルの夢とその解釈について、彼は夢を見たわけではありません。そうではなく、幻とは、神が、、、私たちは黙示録、ヨハネで学んでいますね。それは啓示で、幻です。ヨハネがそれを見たのは、起きていた時。神はそれを明らかにし、彼に幻を与え、彼の祈りに答えられた。では、ダニエルはどうするのか？ おお、彼は、すぐにネブカドネツアルのもとに駆けつけ、神が夢について彼に啓示したことを伝えた。そう慌てずに。それは来週です。だから皆さん、来週来なくちゃね。では、彼はこれからどうするのか？ おお、彼がしようとするのは、、、私も含め、私たち全員がそうすべきだと思います。彼は神に感謝するのです。彼は神を賛美するのです。彼は神を祝福するのです。で、ダニエルは天の神を祝福しました。20 節、これを聞いてください。

## ーダニエル 2 : 20ー

### ダニエルはこう言った。・・・

私たちが自分自身に正直なら、私たちは、大急ぎで神に感謝し、大急ぎでネブカドネツアルのもとへ走るだろうということを認めるべきです。でも、彼はそんなことはしません。そう、福音書に興味深いことがあります。イエスが目を留められるのは、イエスは誰が感謝しているかを目に留められます。イエスは、ツァラト10人を癒されました。で、たった一人だけが感謝をしに戻ってきました。私たちのために、過去2000年近くのすべての世代のために記録されています。神は聖霊によって私たちに、たった一人が戻ってきたことを知ってほしいと思っておられるからです。なぜ神は私たちにそのことを知ってほしいのか？ 実際、それ以上です。イエスは、尋ねられました。

「他の9人はどこにいるのか？わたしは10人をきよめた。」(ルカ 17 : 17参照)

ツァラトは、理解すべきは、当時の文化で、もちろん、こんにち、これほど一般的で顕著ではありませんが、当時、あなたがツァラトなら、誰のそばにもいることはできませんでした。あなたは汚れていて、人々はあなたを避ける。あなたは村八分にされ、一生を絶望的な貧しさで過ごすことになる。なんという醜悪さ。ちなみに、聖書の類型論で、ツァラトは、罪の類型です。それで、イエスは、10人のツァラトを癒され、10%ですよ？ 誰か助けてください。そうですよね？ 100人中10人は、10%だからそうでしょう。ちょっと計算してみました。させてください。10人中1人は、10%。イエスに奇跡的にきよめられた、あとの90%のツァラトの人は、感謝しに戻ってこなかった。そしてイエスは、それを聖書のページに記すことを望まれた。あなたのポイントは？ 私のポイントは、私たちが感謝する時、主は目に留めておられます。「ピリピ人への手紙4章」、6節から8節、心配の特効薬です。何も心配しないで、何についても祈り、あらゆることを神に感謝しなさい。(ピリピ 4 : 6参照)

そうすれば、平安の神からの神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。(ピリピ 4 : 7参照)

それは感謝の姿勢です。お望みなら、親、祖父母として考えてみてください。子供が自分の権利を主張するのではなく、感謝するとき、あなたはとても祝福されませんか？ いえ、考えてみてください。子供の頃、私の子供たちは「ありがとう、パパ。」と言いました。そして私の返事は、「ありがとうと言ってくれてありがとう。」でした。いえ、本心です。ですから、子供達は、そう、子供たちって、あなたの真似をしますね。彼らはあなたにとっても良い印象を与えます。もう話す必要もありません。彼らはあなたのためにやってくれる。で、彼らが、「パパ、ありがとう。」「いいんだよ。ありがとうと言ってくれてありがとう。」こんな感じで、ああ、そっか。私のセリフを盗んだね。だって、それを言おうとしたんだもん。彼らは私たちのセリフを完成させ真似をする。実際、彼らはそれを過剰に演出する。彼らが真似をするのは、一種の著作権というか、自由というか、「芸術的自由」と呼ばれる、そういうものです。私たちがそれに応えると、彼らは私たちの真似をする。そんな時、どれだけ祝福されますか？ ひっくり返してみます。そうでないとき、私たちはどれほど悲しみますか？ 神に感謝するとき、私たちは神を祝福します。私たちが感謝の姿勢を持つとき。つまり、私たちは神の祝福を期待するようになってしまったのか？ 祈りへの答えを？ 私たちは、神が私たちのためにしてくださったことを本当に感謝していますか？ もちろん、ダニエルが置かれた状況は非常に深刻です。つまり、あらゆる意味で生死にかかわる状況です。でもこれについて話しましょう。大きなこ



とも、小さなことも。時には小さなことでも。そう、コストコ・イヴィレイの駐車場の確保を祈って、神に感謝する。そして神はその祈りに応え、正面に駐車場を与えてくださいます！！ は！！ そして駐車場に急ぎ、店に入る。いや、ちょっと待って。止まれ。「主よ、ありがとうございます。」いや、これはデカイです。私は疲れているので、ワイマナロから歩くのは嫌ですから。でしょ？ 小さなことでも。「主よ、本当にありがとうございます。」何回？何回、一日に何千回と、神は私たちに何かをしてくださっているのに、私たちからは全く何も言わないのですか？ 感謝がない。感謝しない。私たちは、あの9人ですよ。おお、願わくは、私たちがあの1人でありますように。ダニエルはその1人でした。その状況の緊急性から分かります。彼がそうであったのが理解できます。彼がこう言わなければならないとしたら、「主よ、ありがとうございます。神に感謝します。」それから、急いで王に言いに行く。これは生きるか死ぬかの話ですから。でも違います。この輝かしく、素晴らしく、壮大な神への賛美と感謝を聞いてください。ダニエルは言います。20節（続き）

・・・「神の御名はほむべきかな。とこしえからとこしえまで。知恵と力は神のもの。

ーダニエル2：21ー

神は季節と時を変え、王を廃し、王を立てる。知恵を授けて賢者とし、知識を授けて悟りのある者とされる。

ーダニエル2：22ー

神は、深遠なこと、隠されていることを明らかにし、闇の中に何があるかを知り、ご自分の内に光を宿される。

ーダニエル2：23ー

私の父祖の神よ。私はあなたに感謝し、あなたを賛美します。あなたは私に知恵と力を授け、今、私たちが尋ねたことを私に明かし、（これ↑覚えておいてください。）王の心の内を私たちに明かしてくださいました。」

私たちが尋ね、あなたは答えてくださった。神よ、私たちはあなたに尋ねました。「どうか私たちにこのことを明らかにして下さい。」そして神はそれを明らかにされた。ヤコブ（4：2）は語ります。

「自分のものにならないのは、あなたがたが求めないからです。」では、それもひっくり返してみましょう。

なぜ自分のものになるのか？ あなたがわたしに尋ねたからです。それを考えながらも、私たちは極端な話をします。私たちは神にお願いするとき、どちらか一方の極端に走る。時に私たちは、大きなことを神に求めることを躊躇います。これは大きなことだと思いませんか？ 私にとって、これって、、、つまり、その祈りといったら。コストコ・イヴィレイの駐車場どころじゃありません。「神よ、これは深刻なのです。つまり、このことを明らかにして、私のために答えてくださらなければ、私は死んでしまう。」でも、私たちは神に大きなことをお願いするのをためらいます。心の奥底で不信感が支配していると思います。いや、それって、それってダメですって。そんなこと尋ねるもんじゃなし。私は天で神がこうであられるのを想像します。「ま！わたしを試してみなさい。さあさあ、あなたは何を失います？」「いや、神よ、これはデカすぎますから。私には、、、いや、ダメです。」「なぜわかるの？ わたしに尋ねなさい。あなたには決して分からない。本当にするかもしれない。」「いやいや、複雑すぎますって。」「そう、わたしは、複雑を可能にする神です。」「ええでも、デカすぎますから。」「わたしはデカイ神です。わたしを試みなさい。わたしに尋ねなさい。」決して想像しないでください。神が、、、私たちは地上の墮落した親ですよ。私たちは子供たちが求めるなら、良い贈り物をする方法を知っています。天の御父はどれほどでしょうか。天の神が、こう仰ると思いますか？「ああ、ダメ。ダメ。彼はとにかくわたしに感謝しない。たとえ求められても、わたしはしない。」いいえ、神は、全天の軍勢と共に待っておられます。天の静けさの中で、私たちが祈るのを待っておられます。「求めなさい。わたしに求めなさい。わたしに何でも求めなさい。それがわたしの御心に適い、あなたのためになり、わたしに栄光をもたらすなら、あなたはそれを手にします。わたしがあなたにそれを与えます。何でも求めなさい。」「何でもですか？」「何でもです。大きなことも、小さなことも。」そう、私たちは大きなことは求めない。神は宇宙を運営しておられるから、小さなことは神に求めない。だって、神のお邪

魔をするのは、気を使うし。「あの～主よ、、、」例を挙げるのは慎重にしたいと思います。実際、例を使わない方がいいですね。皆さん自分で空欄を埋めてください。こんな些細なことでも、思うに、神は神だから、それをすることで楽しさを感じられると思います。だから祈って、からし種ほどの、その小さなお願いみたく、自分の信仰が、とても薄くても、あなたはこんな感じで、、分かりました。例えを挙げます。まあ、いいでしょう。私たちはこの教会を始めました。アロハ妊娠ケア・カウンセリングセンターの待合室からです。はい、女子トイレの方が、私たちが教会を始めた待合室より広いです。一応言っておきますけど、15人でした。その半分は私の家族でした。ですから、もし家族の確執があれば、その場で教会が分裂です。が、妻は私のところに来てこう言います。「あのね、謙虚になったらどう?」「・・・」「セブンスデー・アドベンチャー教会に電話して、その教会を借りられるかどうか聞いてみたら?」彼らは日曜日は必要ないからです。つまり、はばかりながら。私は、「ダメだ。理解できない。ダメだ。」彼女はこう言います。「謙虚になって、電話をかける必要があるわ。」神はそんなことされない。私はこう言いました。「そのことについて祈る。」私の祈りがわかりますね。「神よ、あなたは与えられませんよね?」まあ、わお。なんという信仰でしょう。でしょ。よくわかりましたね。今は違うと思います。「あなたはわたしにそのように求めるのですか? あなたの信仰は何ですか? 『信仰の薄い者たち。』(マタイ 8:26 参照)」

私は大変オープンで正直に話しています。それが実に私の祈り方でした。ですから、ただ何となく、ね、妻に怒られたくなかったのでそこに電話しました。謙虚になって電話したら留守番電話でした。「そう、言っただろ。だからメッセージを残した。」これが私のメッセージです。基本的に、私は大変オープンです。私はこんな感じで、「私の名前は誰それで、私たちは教会を始めただけです。もっと広い場所が必要です。日曜の朝、私たちに教会を凶らずも貸してくださいませんか? これが私の名前と電話番号です。」

電話を切りました。返答は全く期待していませんでした。次の日です、電話が鳴りました。その教会の牧師です。「興味深いです。あなたは昨日電話をくれました。その前夜に理事会があったばかりで、理事会の決議は日曜教会に貸すことでした。そして、留守番電話にあなたの録音が入っていたのです。」ええ、、、はい。

(苦笑) ごめんなさい。神よ、2度としません。何を考えていたんだ? おお、神よ! 神は祈りにとにかく答えてくださいました。言いたいことは何ですか? 求めることです!!! 求めることです! つまり、はい、それは、、、はい、いえ、「神様、それをしてくださいませんか? 求めたところで、あなたはされないですよ、、、」私が思うに、こういうことで、神は、面白がられているようで、このように、

「わかりました。あなたはそんなふうだから、わたしは進んでそれをしよう。それでどうだ? あなたはそこから学びます。今度あなたが祈り、わたしにそのようなことを求める時、もう二度とそのように求めないでしょう。」

今はこんな感じです。「おお、神よ! あなたは天と地と海とその中にあるすべてのものを創造された神であります。あなたに感謝し、あなたを賛美します。おお、父祖の神よ!」

それが信仰を築く者ですね? 主を味わい、あなたが見つめるのは益です。(詩篇 34:8 参照)

もう一步踏み込んでいいですか? この物件に早送りします。つまり、私たちが与えられた時、、、ヨセフを知らない新しいファラオがいました。新しい牧師で、彼が言いました。「そろそろあなた方は自分たちの場所を探すべきです。」偉大な信仰者である私は、赤ん坊のように泣きました。胎児の姿勢で、「おお、神よ、私たちはどうしたらいいですか?」ですから、この物件は何年もの間、空き家でひどい荒れ果てた状態でした。私はこんなふうに言いました。「いや、、、」レイトゥ牧師は覚えています。私は悔い改めました。レイトゥ牧師は私の証人です。私はこんなふうに、「あなたは少なくとも電話すべきです。」フラッシュバックが起きました。この時だけは私の妻ではありません。「せめて電話で問い合わせるくらいはすべきです。」同じことです。電話番号をもらい、その人物に電話し、彼が電話に出ます。私は留守電を待ちます。私はこんなふうに、「私たちにこの物件を売りたいくないのか。私たちは教会だし。自分たちの場所を見つける必要がある。」これについて考えてください。これは2014年の終わりのことです。2014年の終わりに向けて。神は2020年に何が起こるかをご存知でした。ですから私は、、、その人物は答えます。「ちょっと驚いています。」私はこんなふうに、とまどったり、あたふたしたり、ぶつぶつ言ったり。私は言いました。「あの物件はどうなっていますか?」彼は言いました。「おお、興味深い。今日、私に電話すべき機会ですよ。」そう、私が知っていたのは、何年も何年も借地権で、売り物ではないこと。多くの醜い訴訟に巻き込まれてい

ました。で、彼はこう言いました。「興味深い。今日、私に電話すべきです。」またフラッシュバックが起きました。売主はこの物件を売りに出すことを決めたばかりでした。それが聖霊だと私はわかります。理由は、言った後で今自分が言ったことが信じられないことの1つです。私は彼に言いました。「必要ありません。買います。」そして、その後、私はこんな感じで、「神よ、それはおこがましかったですか？」つまり、私は過激な男です。

私は極端です。「欲しくないかも」から「買う」です。「ところで、価格は？」おそらく、まず聞くべきことですね。「5億ドルです。」結局、4億ドルで買いました。私たちの商談成立は、2014年12月29日でした。すべての書類に署名し、所有権を取得しました。2015年1月。突然、こんな電話がかかってきました。

「あなたたちが買ったんですか？ 私たちは待ってたんです。どうやって買ったんですか？」

私はこのように言いました。「いいえ、神に聞いてください。私たちじゃないです。」「私たちは箱屋にするつもりでした。3.1 エーカーあるので、私たちはそこを箱屋にするつもりでした。再度、あなたは誰ですか？」「違います。私が誰かではありません。主がどなたであられるかです。」大きいことでも、小さいことでも、ただ求めること。そして、その後、神に感謝すること。私はもう8年間、神に感謝しています。

そうですね？ 2014年から、、、いやいや、もう遅すぎます。私たちは聖餐式を共に与る必要があります。その話を共有させてくれてありがとうございます。そのことに勇気づけられるのを願っています。聖なる神はそれをおできになりました。私はこの教会の駐車場に車で入るたびに神に感謝します。それは絶対的な奇跡だからです。私はただ、「ダニエル書」2章19節から23節までが、私の毎日の日課で、神がしてくださったことを感謝します。それは神にしかおできにならないことです。これは聖餐式に良いつなぎです。「ルカの福音書」22章14節から、

— ルカ 22：14 —

その時刻が来て、イエスは席に着かれ、(12人の)使徒たちも一緒に座った。

— ルカ 22：15 —

イエスは彼らに言われた。「わたしは、苦しみを受ける前に、あなたがたと一緒にこの過越の食事をすることを、切に願っていました。

— ルカ 22：16 —

あなたがたに言います。過越が神の国において成就するまで、わたしが過越の食事をすることは、決してありません。」

— ルカ 22：17 —

そしてイエスは杯を取り、(注目➡)

)感謝の祈りをささげてから言われた。「これを取り、互いの中で分けて飲みなさい。

— ルカ 22 : 18 —

あなたがたに言います。今から神の国が来る時まで、わたしがぶどうの実からできた物を飲むことは、決してありません。」

2度、主がそう仰いました。

— ルカ 22 : 19 —

それからパンを取り、感謝の祈りをささげた後これを裂き、弟子たちに与えて言われた。「これは、あなたがたのために与えられる、わたしのからだです。わたしを覚えて、これを行いなさい。」

ここにいらっしゃる方は、聖餐式セットの上部を開けて下さい。パンが入っています。パンを出して、与るまでしばらくお持ちください。イエスの砕かれた御体の象徴です。骨は砕かれませんでした。血が流されるために、主の皮膚が裂かれました。イエスは感謝を捧げられた後、再び、読み過ぎさないでください。私たちは皆それをしますけど、そのことに留意ください。主は御父に感謝されました。このことが、レストランで夕食を食べる時、あなたはどれほど祝福されますか？ あなたは誰かが食べる前に神に感謝するのを見ると、ですから、主は感謝されました。主はこれを裂き、弟子たちに与えられました。そして、主の御体が私たちの代わりに私たちのために砕かれたことを思い起こさせるためです。主の皮膚は裂かれ、主の血が流されました。そのことをお祝いし、記念し、覚えるのです。共に与る時、感謝を捧げましょう。共に与りましょう。

主よ、ありがとうございます。主よ、私たちはあなたを賛美し、あなたに感謝を捧げます。本当にありがとうございます。おお、神よ。あなたが私たちのためにしてくださったことを当然だとは思いたくありません。私たちは、あなたが私たちのために死なれ、私たちのために支払われ、私たちを買われ、私たちのために永遠の命の贈り物/賜物を買われたことを、決して当然だとは思いたくありません。ですから主よ、ありがとうございます。感謝します。あなたが私たちのためにされたことを覚えます。同様に、ルカは続けて、再度、イエスについて語ります。

— ルカ 22 : 20 —

食事の後、杯も同じようにして言われた。「この杯は、あなたがたのために流される、わたしの血による、新しい契約です。」

大変重要です。留意ください。「新しい契約です。」そう、新しい契約は、ヘブル語「コファル」覆う、罪を覆う（古い契約）ではなく、罪を取り除き、清めるのです。罪の赦しです。血を流すことがなければ、罪の赦しはありません。(ヘブル 9 : 22)

イエスはこう仰います。「わたしの血による新しい契約は、あなたがたのすべての罪を贖うためです。わたしが血を流すのはあなたがたの罪をわたし自身が身代わりに負うためです。」

私たちは日曜日、赤い雌牛の類型を見ました。驚くべき類型です。再度、ここにいらっしゃる方、セットの残り、下部を開けて、杯を持って、お待ちください。当時からこんにちに至るまで、同じ杯から飲み、同じパンから食べる習慣があります。中東の文化には、共通の結合/コミュニオンという考え方があるからです。幼い頃、父が叔父たちと一緒にいたのを覚えています。彼らは種なしパン、ピタパンを取り、それを裂き、そのパンを回して食べました。そして杯を取り、同じ杯から飲みました。その考えは、あなたの中にあるパン、あなたが飲む杯は、あなたの中にあるものが、私の中にもあります。それは私たちを繋ぎ私たちを結びつけます。それがイエスがここで仰っていることで、今、私たちは一つです。これは、2つはもはや2つではなく、しかし、1つで、1つの共通の結合/コミュニオン聖餐です。私たちは同じだからです。あなたの中にあるものが私の中にある。ですから、今夜、共に与ります。そして、それが失われ、衛生化されていることも知っています。もちろん、今の時代には必要です。しかし、もし私たちがそうなら、、、と、ところで、ある日すぐに間もなく私たちはイエスと一緒に座り、私たちが今夜していることをする時、そのことが成就したとわかります。そのことを心に留めておいてください。ですから、今夜は本当に練習です。しかし私たち



は、子羊の婚宴の席で、主イエスの花嫁として主の側に座り、これが主の王国で成就するとき、主と共に与るのです。それが、覚えることとしてこのことが指し示すことです。が、もし座っていたら、、、まず第一に、座っていません。私たちはテーブルにもたれているでしょう。床に座って、私たちは皆、同じパンを食べ、同じ杯で飲みます。おそらく、ババガヌーシュとフムスのダブルディップです。それは問題じゃありません。私たちは1つだからです。しかし、その文化で一緒に食事をし、パンを食べることは、一生涯死ぬまで忠誠を誓うということ。中東では、誰かと一緒に食事をし、誰かと一緒にパンを食べるなら、あなたは生きている間、一生涯死ぬまで忠誠を誓うということ。感謝して、共に与りましょう。

主よ、ありがとうございます。お済みになったら、ご起立ください。カポノ、上がってきてください。主よ、再び、ありがとうございます。しかし、ただ、虚しいように見えますけど、今はそうするしかありません。これが成就する時までは。あなたの王国において、私たちもその日が来ることを切に願い、待ち望んでいます。私たちが理解するには高すぎます。本当に。しかし、主よ、必要なことを思い起こさせてくださり感謝します。今夜ここでしたことを頻繁にできることを感謝します。私たちはそうすることで、あなたを覚え、あなたが私たちのためにされたことを覚えます。それを覚えることで、賛美と感謝が生じます。私たちはあなたが為されたことを覚え、感謝します。イエスよ、あなたが為されたことに本当に感謝します。イエスよ、ありがとうございます。私たちはあなたを大変愛しています。イエスの御名によって、アーメン。

---

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7